講堂利用者向け

発行：令和２年７月 10 日
対象期間：令和２年８月 31 日まで

新型コロナウイルス感染拡大防止のための
施設利用上のお願い

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内の消毒や換気を行うなど利用者の皆様が安心してご利用いただける取り組みを進めております。
今後は「新しい生活様式」をはじめ、内閣官房（新型コロナウイルス感染症対策推進室）による「イベント開催制限の段階的緩和の目安」や、関連する業界団体が作成したガイドラインに沿って、下記のとおり運営を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

全ての方へのお願い（観覧者・参加者を含む）

◆来館前の検温により 37.5 度以上の場合や、味覚・嗅覚の異常や倦怠感等明らかな体調不良がある場合は来館を控えください。
◆施設入館時に手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。
◆マスク着用又はハンカチで口を覆う等の咳エチケットをお願いします。
◆利用者同士で２ｍの距離を保ってください。
◆大声での会話はご遠慮ください。
◆備品を利用する際には、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。
また、備品類の取扱者を事前に定め、複数人での共用はご遠慮ください。

講堂をご利用の方（主催者）へのお願い

■公演計画時■

来場者（客席）
◆入場者数の上限は、300 人までです（座席の四方を空けるなど、来場者を分散させた着席をお願いします）。
◆ステージの先端から２ｍ以内の席は、利用しないでください。
◆コーラス、歌唱等の発声や大声での声援等は控えください。
◆ダンス、体操等呼気が激しくなることが想定される利用はできません。

出演者（舞台上）
◆出演者の間隔は２ｍ以上とします（概ね最大 15 人程度）。
◆舞台上でも原則マスク着用（表現上困難な場合を除き）をお願いします。
◆コーラス、歌唱、ダンス、体操等呼気が激しくなることが想定される利用は、出演者・利用者同士の間隔を十分に確保してください。
※向かい合っての大声での発声歌唱は原則不可としますが、やむを得ない場合

横浜市泉公会堂

は、マスクに加えフェイスシールド等の対策を講じてください）。
◆来場者と接触するような演出は控えてください。
出演者（控室）
◆定員は各室６人。飲食される場合、２ｍの間隔を空け対面とならないようにお掛けください。
その他
◆密な空間の防止に努めるため、次の点に配慮し、余裕のあるタイムスケジュールを組んでください。
・仕込み、リハーサル、撤去等が、密にならない作業時間を確保する。
・入場時の混雑を緩和するため、余裕を持った開場時間を設定する。
・トイレ等の混雑を緩和するため、余裕を持った休憩時間を設定する。
◆来場者の入退場に混雑が予想される場合は、券種やゾーンごとに時間差で入退場を行うなど、対応可能な工夫を行ってください。

■スタッフ及び出演者が取り組むこと■

◆出演者、スタッフ等は各自検温し 37.5 度以上の場合や、味覚・嗅覚の異常や倦怠感等明らかな体調不良がある場合は自宅待機としてください。
◆公演前後を含めて頻繁に手指消毒又は石鹸による手洗い等を行うなど、感染防止対策を行ってください。
◆講堂は適宜ドアを開けるなど換気を行ってください。
◆エントランスやホワイエに限らず、舞台上や舞台裏（楽屋、控室等）でも人と人との距離を確保してください。
◆入場時のチケットもぎりのスタッフは、マスクや手袋を着用してください。また、来場者自身が半券を切り、箱に入れることをスタッフが目視で確認する方式等もぎりの簡略化の導入も検討してください。
◆管楽器を演奏する場合は、間隔を十分に開け、唾受けを使用するなど、飛沫拡散等に注意した利用をお願いします。

■来場者に対して取り組むこと■

◆来場者用の消毒液を用意し、ホール入口に設置してください。
◆パンフレット、ちらし、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しによる配布は避けてください。
◆プレゼント等差し入れはお控えいただくよう、予め来場者にご案内ください。
◆来場者の氏名・連絡先を収集してください。必要に応じて保健所等の公的機関へ提供していただく場合があります。
◆開演前後及び休憩時は、ホワイエで来場者同士が密集しないように呼び掛け、ホワイエの利用をお控えください。
◆入待ち及び出待ちは控えていただくよう、来場者へお声がけください。

横浜市泉公会堂